



対数関数とそのグラフ

$a > 0, a \neq 1$ とする. 正の実数 M に対して, $M = a^p$ を満たすただ 1 つの実数 p を, $\log_a M$ と定義したのであった. すなわち,

$$a^p = M \iff p = \log_a M$$

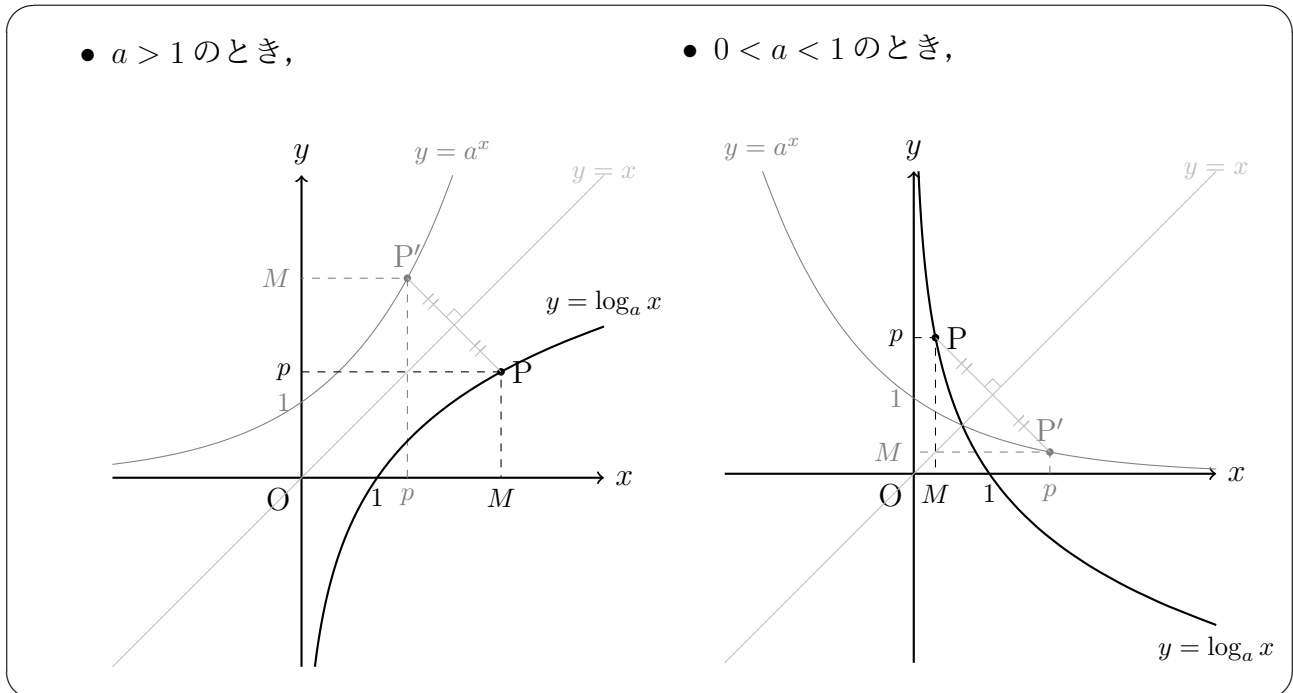
が成り立つのであった. よって, $y = \log_a x$ は, 定義域を正の実数全体とする x の関数であり, その定義から, 指数関数 $y = a^x$ の逆関数であることもわかる.

定義. $a > 0, a \neq 1$ とする. 関数 $y = \log_a x$ を a を底とする x の対数関数という.

対数関数 $y = \log_a x$ のグラフを描こう. $y = \log_a x$ 上の任意の点を $P(M, p)$ とすると,

$$p = \log_a M \iff a^p = M$$

が成り立つので, $P'(p, M)$ は, 指数関数 $y = a^x$ 上の点である. 2 点 P, P' はその座標から, 直線 $y = x$ について対称なので, 対数関数 $y = \log_a x$ のグラフと, 指数関数 $y = a^x$ のグラフは, 直線 $y = x$ について対称である¹. この事実を用いて, 対数関数のグラフは次のように描くことができる.



対数関数は次の性質を持つ. いずれもグラフの形から明らかであろう.

対数関数の性質

対数関数 $y = \log_a x$ について, 次が成り立つ.

1. 値域は実数全体である.
2. $a > 1$ のとき単調増加であり, $0 < a < 1$ のとき単調減少である.
3. グラフは点 $(1, 0)$ を通る.
4. y 軸はグラフの漸近線である.

¹逆関数の関係にある 2 つの関数のグラフは, 直線 $y = x$ について対称である.

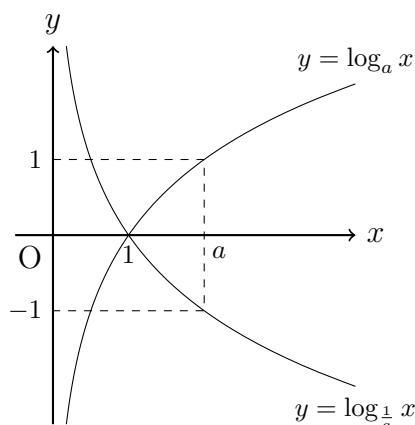
対数関数のグラフの対称性について考察する.

注意. 一般に, $y = f(x)$ のグラフと, $y = -f(x)$ のグラフは x 軸に関して対称である.

$a > 1$ として, $f(x) = \log_a x$ とする. $\log_{\frac{1}{a}} x$ は, 対数の性質 (底の変換公式) を用いると,

$$\begin{aligned} \log_{\frac{1}{a}} x &= \frac{\log_a x}{\log_a \frac{1}{a}} = \frac{\log_a x}{\log_a a^{-1}} \\ &= \frac{\log_a x}{-\log_a a} = \frac{\log_a x}{-1} = -f(x) \end{aligned}$$

と計算できる. よって, $y = \log_a x$ のグラフと, $y = \log_{\frac{1}{a}} x$ のグラフは, x 軸に関して対称である.



例. $y = \log_5 x$ のグラフと, $y = \log_{\frac{1}{5}} x$ のグラフは, x 軸に関して対称である.

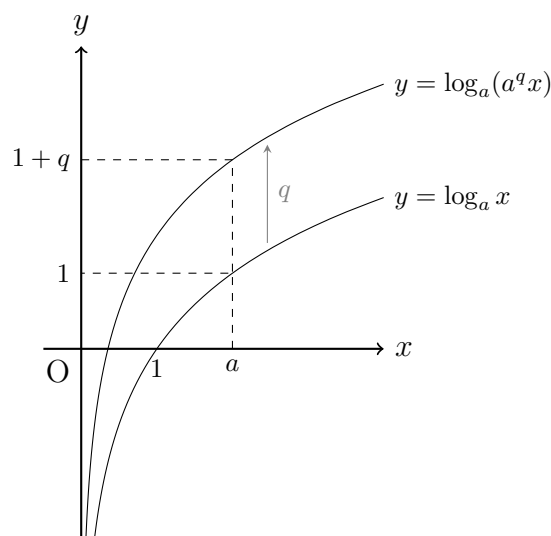
次に, 対数関数のグラフの平行移動について考察する.

注意. 一般に, $y = f(x) + q$ のグラフは, $y = f(x)$ のグラフを y 軸方向に q だけ平行移動したグラフである.

$a > 1$ として, $f(x) = \log_a x$ とする.

$$\begin{aligned} f(x) + q &= \log_a x + q \log_a a \\ &= \log_a x + \log_a a^q \\ &= \log_a (a^q x) \end{aligned}$$

なので, $y = \log_a (a^q x)$ のグラフは, $y = \log_a x$ のグラフを y 軸方向に q だけ平行移動したグラフである. (右図は $q > 0$ の場合)



例. $y = \log_2 8x$ のグラフは, $y = \log_2 x$ のグラフを y 軸方向に 3 だけ平行移動したグラフである. これは次の計算から確認できる.

$$\log_2 8x = \log_2 2^3 x = \log_2 2^3 + \log_2 x = 3 + \log_2 x$$

• $y = \log_{\frac{1}{3}} \frac{x}{9}$ のグラフは, $y = \log_{\frac{1}{3}} x$ のグラフを y 軸方向に 2 だけ平行移動したグラフである. これは次の計算から確認できる.

$$\log_{\frac{1}{3}} \frac{x}{9} = \log_{\frac{1}{3}} \left(\frac{1}{3} \right)^2 x = \log_{\frac{1}{3}} \left(\frac{1}{3} \right)^2 + \log_{\frac{1}{3}} x = 2 + \log_3 x$$